

第1回全日本企業対抗戦

■ルール_シュートアウト（最大10企業×5名）

本大会は以下のルールで実施する。

参加企業数 : 8~10企業想定
参加人数 : 5名/企業

・本大会は、二部構成となっている。

○第一部

- ・参加企業の全プレイヤーが同時に参加するシュートアウト方式のトーナメントを実施する。
- ・各テーブル毎の順位に応じて、各企業にポイントが付与される。
- ・第一部終了時点で各企業の合計ポイント数に応じて1位~10位までの順位を付ける。
- ・第一部における1位と2位が第二部における決勝に、3位と4位が第二部における三位決定戦に進出する。
- ・第一部終了時点で合計ポイント数が同じチームが複数存在した場合、より高い順位をとったプレイヤーの数が多かった方の企業を上位とする。

○第二部

- ・第一部における1位と2位の企業によってプレイヤー5名が順番に対戦するヘッズアップ戦『決勝』を行う。
- ・第一部における3位と4位の企業によってプレイヤー5名が順番に対戦するヘッズアップ戦『三位決定戦』を行う。
- ・第二部における勝敗によって最終的な1位~3位までの順位を決定する。
- ・また、第一部における下位4つの企業の合計20名のプレイヤーによってサイドトーナメントを行う。

以下、具体的な大会進行を説明する。

※参加企業は10企業として記載する。

企業【1】	企業【2】	企業【3】	企業【4】	企業【5】	企業【6】	企業【7】	企業【8】	企業【9】	企業【10】
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

○第一部

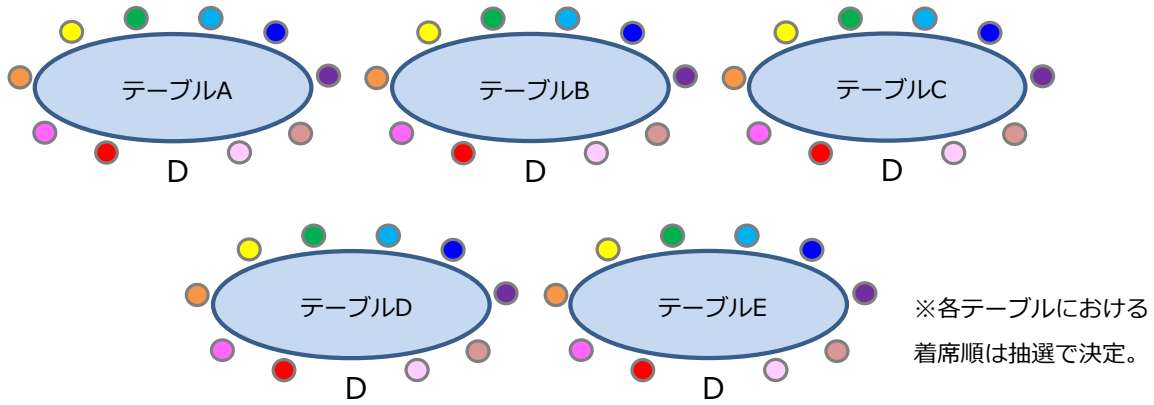
- ・1テーブルあたり全て異なる企業の10名が着席する形で、5テーブルに分かれてシュートアウト方式のトーナメントを行う。
- ・各企業のプレイヤーがどのテーブルにつくかは抽選により決定する。
- ・各テーブルの着席順は抽選により決定する。
- ・シュートアウト方式の為、スタックが0になったプレイヤーはシートオープンとなり、各テーブル毎で1位~10位までの順位を決定する。その間、テーブル移動やテーブルブレイクなどは一切行わない。

ゲーム形式 : トーナメント（シュートアウト方式）

所持スタック : 10,000点

ストラクチャー : ※別途記載

▲第一部配置イメージ



・順位に応じて、各プレイヤーに下記の要領でポイントが付与される。

～付与ポイント～

<10企業の場合>

1位	: 2位+2pt	→ 12pt	参加企業数に応じ、最下位のポイントを1ptとし、 ◇1位、2位 ⇒ 1つ下の順位のポイント+2pt ◇最下位の1つ上の順位 ~ 3位 ⇒ 1つ下の順位のポイント+1pt でポイントを与える。
2位	: 3位+2pt	→ 10pt	
3位	: 4位+1pt	→ 8pt	
4位	: 5位+1pt	→ 7pt	
5位	: 6位+1pt	→ 6pt	
6位	: 7位+1pt	→ 5pt	
7位	: 8位+1pt	→ 4pt	
8位	: 9位+1pt	→ 3pt	
9位	: 10位+1pt	→ 2pt	
10位	: 1pt	→ 1pt	

- ・各プレイヤーに与えられたポイントを所属企業毎に合計し、その合計ポイントによって企業の順位を付ける。
- ・第一部における順位によって、各企業は以下のような形で第二部に進む。
 - 1位、2位 : 決勝戦
 - 3位、4位 : 3位決定戦
 - 5位～10位 : サイドトーナメント

※第一部のストラクチャー

Round	Time	SB	BB	ANTE
1	20	25	50	-
2	20	50	100	-
3	20	75	150	-
4	20	100	200	25
5	20	200	400	50
6	20	300	600	100
7	20	400	800	100
8	20	600	1,200	200

Round	Time	SB	BB	ANTE
9	20	800	1,600	200
10	15	1,000	2,000	300
11	15	1,500	3,000	400
12	15	2,000	4,000	500
13	15	3,000	6,000	1,000
14	10	4,000	8,000	1,000
15	10	6,000	12,000	2,000
16	∞	8,000	16,000	2,000

※TDの判断でブラインドを追加する可能性がある。

○第二部

◆第一部で1位～4位のチーム

- ・第一部における1位～4位までのチームは、最終的な1位から3位までの順位を決定する為、1位vs2位のチームによる決勝、3位vs4位のチームによる三位決定戦を行う。
- ・決勝、三位決定戦では、各チームで先鋒、次鋒、中堅、副将、大将のオーダーを決め、ヘッズアップの5本勝負を行い、先に3勝したチームが勝利となる。
- ・1位から4位までの企業は試合前に所属プレイヤー5名のオーダー表を作成し、運営に提出する。
- ・ヘッズアップは、オーダー表に応じて、先鋒 → 次鋒 → 中堅 → 副将 → 大将の順に進めていく。
- ・一旦提出したオーダー表の順番を途中で変更することはできない。
- ・参加しているプレイヤーはゲーム中に自らのハンドを同じチームメイトに開示してはならないし（プレイが終了した後には開示することは可）、アクションについて相談することもできない（「アドバイスタイム」使用時は除く）。

～「アドバイスタイム」について～

- ・各チームは1試合あたり、2回の「アドバイスタイム」を使用することができる。
- ・「アドバイスタイム」はゲームに参加中のプレイヤーのみ要求することができ、参加していないプレイヤーは要求することができない。
- ・ゲームに参加中のプレイヤーは「タイム」と宣言することでアドバイスタイムの使用意思を伝えることができる。
- ・「タイム」の宣言の後、運営の指示に従い、同じチームのメンバーは相談スペースまで移動し、相談をすることができる。その際、ハンドはテーブルから持ち出すことはできない。
- ・1回のアドバイスタイムに使用できる時間は60秒。60秒のカウントダウンは運営が行う。60秒が経過し、運営によりその旨が伝達された以降も、意図的に相談を継続している場合は、残りのアドバイスタイムの回数が減算される場合がある。残り回数が無い場合は、そのハンドがフォールド扱いとされる。
- ・あるプレイヤーからアドバイスタイムの要求があった場合、同じ企業であっても別テーブルでゲームを行っている最中のプレイヤーはアドバイスタイムに参加することはできない。

ゲーム形式 : トーナメント形式のヘッズアップ

所持スタック : 10,000点

ストラクチャー : ※別途記載

※第二部の決勝、三位決定戦のストラクチャー

【1】 決勝

Round	Time	SB	BB
1	15	100	200
2	15	200	400
3	15	300	600
4	15	400	800
5	15	500	1,000
6	∞	1,000	2,000

※TDの判断でブラインドを追加する可能性がある。

【2】 三位決定戦

Round	Time	SB	BB
1	10	100	200
2	10	200	400
3	10	300	600
4	10	400	800
5	10	500	1,000
6	∞	1,000	2,000

※TDの判断でブラインドを追加する可能性がある。

◆第一部で4位～8位のチーム

- ・第一部における4位～8位までのチームは、サイドイベントとして、全20名のプレイヤーで個人戦のトーナメントを行う。
- ・個人戦トーナメントでは同企業同士での通しなどのサイン、オールインマックなどのソフトプレイは禁止。

ゲーム形式 : トーナメント（個人戦）

所持スタック : 10,000点

ストラクチャー : ※別途記載

※第二部のサイドイベントのストラクチャー

Round	Time	SB	BB	ANTE
1	15	25	50	-
2	15	50	100	-
3	15	100	200	25
4	15	200	400	50
5	15	300	600	100
6	15	500	1,000	200
7	15	1,000	2,000	300
8	15	2,000	4,000	500

Round	Time	SB	BB	ANTE
9	15	3,000	6,000	1,000
10	15	5,000	10,000	2,000
11	15	10,000	20,000	3,000
12	∞	15,000	30,000	4,000

※TDの判断でブラインドを追加する可能性がある。

初版(シュート_8企業×5名Ver) : 2017年10月11日